

提供日 2023/1/26
タイトル 生産・出荷ともに対前月比で低下
静岡県鉱工業指数(令和4年11月分速報)
担当 知事直轄組織デジタル戦略局統計調査課
連絡先 商工・経済班
TEL 054-221-2240

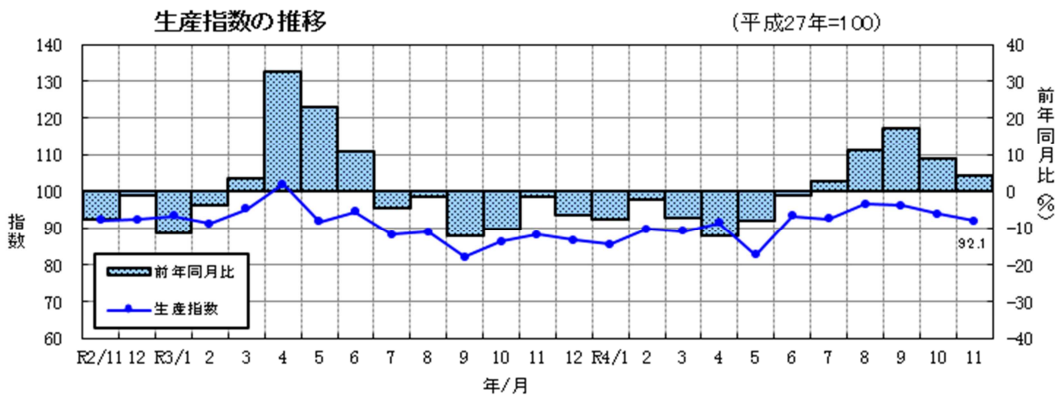


1 生産指数の動き

令和4年11月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成27年=100)は**92.1**となり、前月比は**1.9%減**と3か月連続して低下した。

また、**前年同月比(原指数)**は**4.5%増**と5か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、食料品・たばこ、印刷、家具等が上昇する一方、化学、輸送機械、汎用・生産用・業務用機械等が低下した。

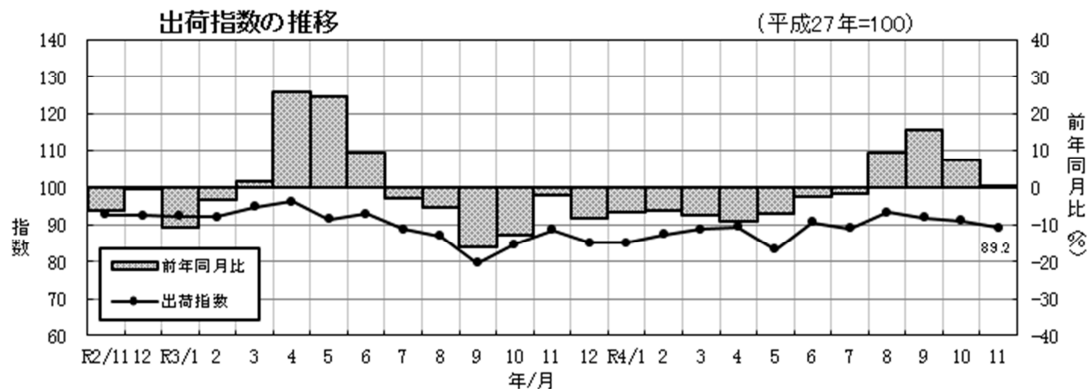


2 出荷指数の動き

令和4年11月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成27年=100)は**89.2**となり、前月比は**2.1%減**と3か月連続して低下した。

また、**前年同月比(原指数)**は**0.6%増**と4か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、印刷、窯業・土石製品、ゴム製品等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、輸送機械、プラスチック製品等が低下した。

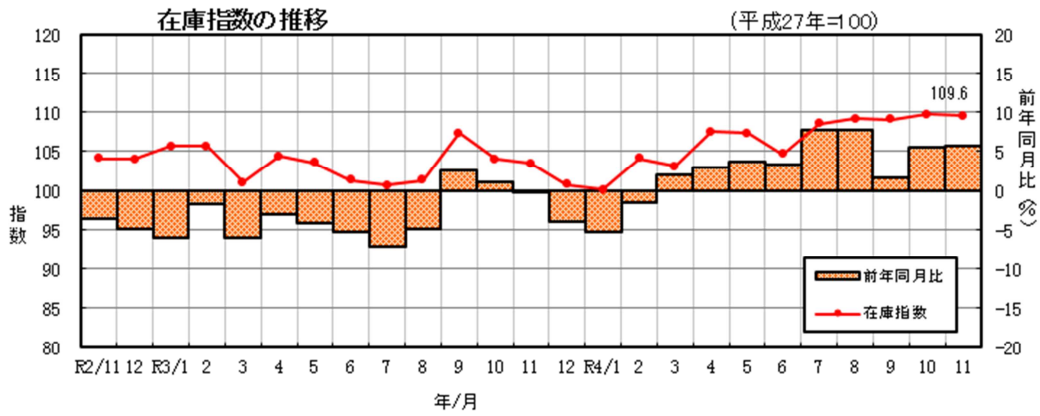


3 在庫指数の動き

令和4年11月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成27年=100）は**109.6**となり、前月比は**0.2%減**と2か月ぶりに低下した。

また、**前年同月比（原指数）は5.8%増**と**9か月連続して前年を上回った**。

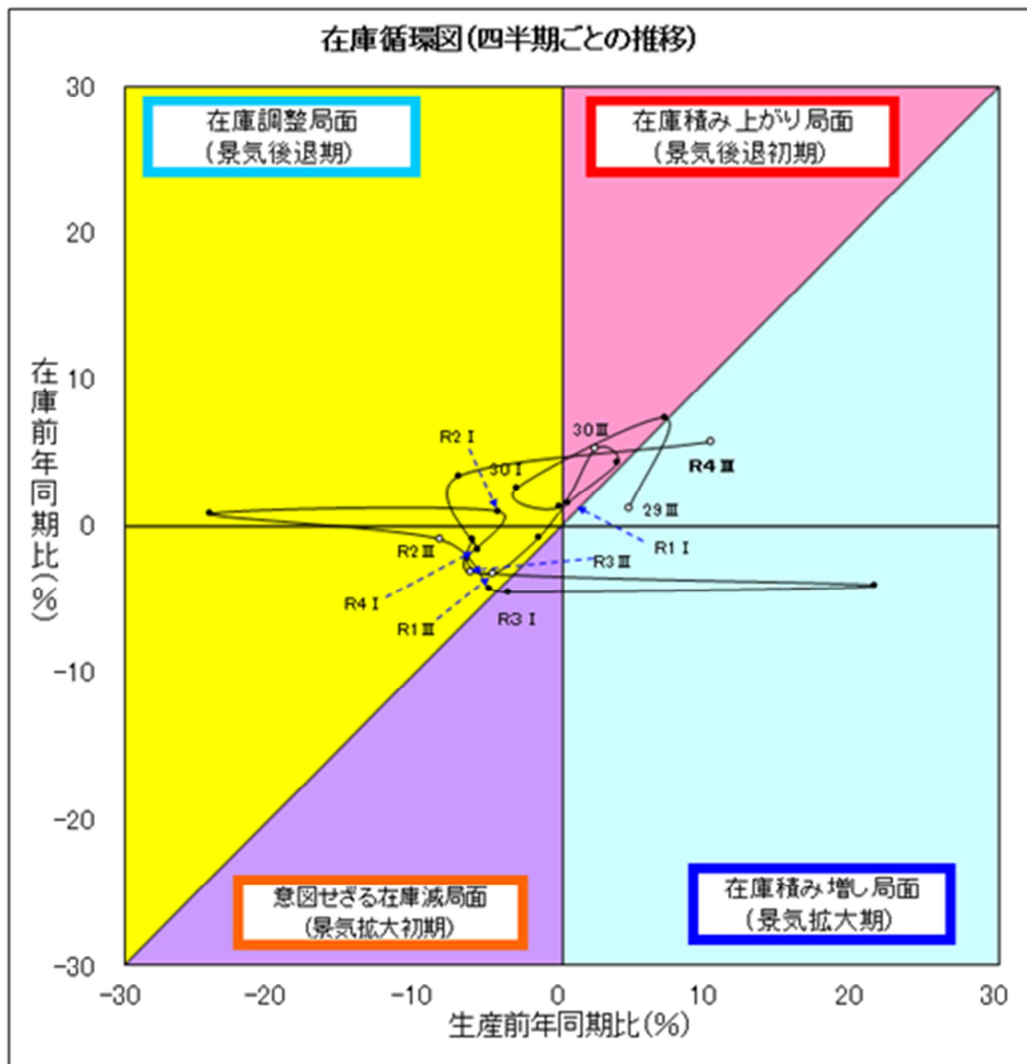
業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、プラスチック製品、その他製品等が上昇する一方、化学、パルプ・紙・紙加工品、非鉄金属等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環



- ・ 在庫積み増し局面（景気拡大期）
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ 在庫積み上がり局面（景気後退初期）
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ 在庫調整局面（景気後退期）
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ 意図せざる在庫減局面（景気拡大初期）
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。